



有田2000 ロータリークラブ



会長 川島信治
幹事 浦崎寿光
クラブ会報委員長 樋口 明

ロータリー財団 月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00
 事務局・例会場/〒643-0025
 有田郡有田川町土生409
 吉備インターゴルフセンター
 TEL0737-52-8960
 FAX0737-22-6800
 E-mail: info@arida2000rotary.club
 URL: http://arida2000rotary.club/

本日のプログラム

令和2年12月 2日 第939回
 ソング 「君が代」「奉仕の理想」
 会長の時間 幹事報告 委員会報告
 ニコニコ箱報告 出席報告
 広川町立津木小学校
 校長 大谷真喜子様

次回のプログラム

12月 9日 年次総会
 12月16日 地区職業奉仕委員会
 委員長 角谷浩二様
 12月19日 クリスマス例会

前回の報告（第938例会）

開催日 令和2年11月18日(水)

開会点鐘 川島会長

ソング 「手に手つないで」

ゲスト たちばな支援学校

校長 東晋平様

●川島会長の時間●

皆様こんばんは
 本日は、県立たちばな支援学校の校長先生をされています東晋平様をゲストにお招きしての例会です。東先生には後ほど学校運営等についての卓話をして頂きます。東先生よりしく願いいたします。



私達有田2000ロータリークラブは以前から社会奉仕活動の一環として、地域の社会福祉団体や小学校に対して、ささやかですが、継続して奉仕活動をさせて頂いています。

今年はたちばな支援学校の開校30周年の記念事業に合わせて、少しでもお役に立てるものを寄贈

させて頂きたいと思っていました。7月15日に学校にお伺いして校長先生とお話しさせて頂いたところ、コロナ禍のため記念行事は来年に延期されたとの事でしたので、当クラブの奉仕活動も来年にさせて頂きたいと思います。

今日の会長の時間はロータリーソング「奉仕の理想」についてお話ししたいと思います。例会時に歌を歌う風習はロータリーが出来て間もない頃シカゴロータリークラブで始まったそうです。親睦か奉仕かの大論争で、ぎすぎすしたクラブの雰囲気や和らげようと会員が歌を歌い出したのが始まりと言われています。最初は、ロータリーソングはまだありませんので民謡や流行歌が歌われたそうです。

「奉仕の理想」や「我らの生業」等のロータリーソングは初めての日本語オリジナルのロータリーソングだそうです。

1935年（昭和10年）現在の2550地区（北関東）の地区大会でロータリーソングが募集され一位に選ばれたのは「旅は道づれ」という曲でした。しかしこの曲の一部に盗作があったとされ、失格となって二位の「奉仕の理想」が繰り上げ当選となったようです。

今日の例会も「奉仕の理想」を歌いましたが、この歌詞の中で「御国に捧げん我らの生業」とあります。私は入会当時この部分に少し違和感を持ちました。

この曲の原詩は「御国に捧げん」ではなく

「世界に捧げん」だったそうです。「御国に捧げん」に変えたのは、英語が敵性語とされ、アメリカ由来のロータリーに世間の冷たい目が向けられようとしていた時代にロータリーの組織を守ろうとする苦肉の策だったのかもしれない。

「奉仕の理想」が発表された昭和10年の5年後の昭和15年には日本のロータリーは国際ロータリーを脱退し、解散を余儀なくされ、又は「水曜会」等名前を変えて活動しました。

今、この様な平和な国でロータリー活動が出来る事に幸せを感じたいと思います。



●幹事報告●

浦崎寿光君

- ・RI日本事務局より
- 1. 「クラブ・地区支援室メッセージ」の配信
- ・第2640地区より
- 1. 「ガバナー訪問につきまして、お礼申し上げます」お礼状添付のガバナー訪問メッセージ



- ・米山記念奨学会事務局より
- 1. ハイライトよねやま248号、2020年11月13日発行（回覧）
- ・例会変更はホワイトボードに掲示

●委員会報告●

職業奉仕委員会
委員長 南良暢君
認知症と共に生きるまちづくり実行委員会
有田管内地域包括支援センター



「認とも2020 アンケート調査」について
認知症になっても、誰もが自分らしく、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりにむけて活動しています。
アンケート パンフレット配布

●週報委員会●

委員長 樋口明君

ロータリーの友を読む

11月号

横組

P7 グローバル補助金を知ろう

P18 どうなった例会

P35 ポール・ハリスとロータリー

縦組

P9 川村隆夫さん

P20 ロータリーアットワーク



●ニコニコ箱●

川島信治君：東校長先生 本日は、お越し頂き有難うございます。

浦崎寿光君：たちばな支援学校 校長 東晋平様 本日は宜しくお祈いします。

大浦輝彦君：みなさんこんばんは。東校長先生様 本日の卓話宜しくお祈い致します。

芝毅君：東先生 本日はありがとうございます。

森誠君：本日もよろしくお祈いします。又、東様お忙しい中よろしくお祈いいたします。

●出席報告●

芝毅君

| | 会員数 | 出席者数 | 出席率 |
|-------|-----|-------|--------|
| 本日の出席 | 18名 | 10名 | 55.55% |
| 7月～平均 | 18名 | 15.4名 | 85.6% |



●卓話●

たちばな支援学校
校長 東晋平様

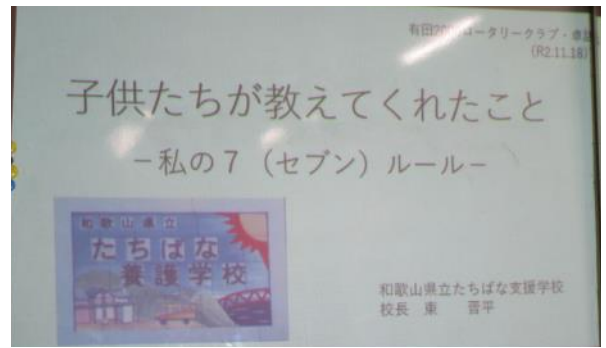


「子供たちが教えてくれたこと
—私の7（セブン）ルール—」

特別支援学校の教員になって33年目を迎えました。この間、のべ13カ所の職場で仕事を行い、たくさんの障害のある子供たち、その保護者の皆様、関係機関等の皆様と出会いました。振り返ってみれば、子供たちとの日々の関わりの中で自分の思いどおりになったこともあります。でも、それ以上に、たくさんの失敗をしてきました。中にはとるに足らないこともありました。その都度、落ち込み、自信をなくしました。でも、今になって振り返ってみれば、自分の指導力の拙さが大きく、その現実と向き合う中で自分の失敗を学びに変えながら前に進んできたように思います。このようなことを何度となく繰り返す中で自分なりの仕事をする上での「ルール」があることに気づきました。

その「ルール」とは、「①感覚で仕事をしないこと（その職における専門性は年数とともに要求される。専門性を必要としない職業はない。） ②あこがれの人をもつこと（スポーツや職業スキルなども手本となる人物を意識的にも同一化することが上達への近道。） ③言葉を大切にすること（言葉は、人を勇気づけることもできるし、傷つけることもある。） ④振り返りをする（今を充実させるためには過去を振り返ることが大切。） ⑤信頼すること（相手の言うことや行動を鵜呑みにすることではなく、しっかりと想像力や感性を働かせることが大切。） ⑥待つこと（急いで結果を追い求めないこと。） ⑦人と比べないこと（今の自分をしっかりと認めること。）」です。

ベテランと言われる今でも失敗をすることが多々あります。その原因・要因を考えると、これら7つの「ルール」から外れていることが多いように思います。失敗するたび、7つの「ルール」を守ることの大切さに気づかされます。この7つのルールは、私の（教師）人生を支えている大切な柱としてこれからもしっかりと磨き続けたいと思っています。



●閉会点鐘●
川島会長